

Grand Toit News

「Grant News」vol.44
平成28年1月発行
発行：島根県芸術文化センター



島根県芸術文化センター
SHIMANE ARTS CENTER
石見美術館
IWAMI ART MUSEUM
いわみ芸術劇場
IWAMI ARTS THEATER

Grant News

vol. 44
Winter 2015

企画展紹介「子ども服を手がかりに『子ども』について考える。」

劇場事業紹介「春のクラシック 広島交響楽団 & Grant 弦楽合奏団」

●特集 もうごらんになりましたか？
森英恵さんデザイン「アテナント新制服」

●「もうすぐ出番です！」 牛田智大 (ピアニスト)

イベントカレンダー 2016年1月～3月

Grant
開館10周年記念事業、
まだまだ続きます！



ラファエル・コラン《エリーズ嬢の肖像》1885年 島根県立美術館蔵

企画展「こどもとファッション—小さな人たちへのまなざしの歴史」の開幕を前に、担当学芸員の南目美輝さんに展示会の見どころをさきました。

子ども服を手がかりに『子ども』について考える。

《女児用ワンピース・ドレス》1922年頃 田中本家博物館蔵



なぜ「こどもとファッション」なのですか？

当館が「ファッション」を活動の柱のひとつとしていることもあり、子どもについて考える手がかりに子ども服をおいてみたらどうか、と考えました。時代ごとに変化した子ども服のあり方をたどることで、子どもと彼らを取りまく状況が見えてくるのではないか、と思ったのです。

「子ども」がキーワードなのですね。そうなんです。子どもについ

て少し振り返ってみましょう。子どもが大人とは違う特別な存在であるという考えが広まったのは、西洋では18世紀後半とされています。子どもに教育をうけさせることや、子どもは母親が責任をもって育てるべき、などといった今では常識のような育児についての考えも、この頃からでてきたものです。その存在に注目が集まると、子どものためにデザインされた子ども服が生まれました。

子ども服の誕生ですね。今回は、どんな子ども服が展示されるのですか？

西洋において、子どもは大人の服のミニチュアを着ていました。19世紀に入ると、ミニチュアとしての子ども服が着られる一方で、子どもの身体やその活動に配慮した独自のデザインの服も着られるようになりました。『不思議の国のアリス』のアリス

が着用したようなドレス、低い位置にウエストラインのあるワンピースなど、今の子ども服の原型のようなスタイルがでてきて、子ども服というジャンルが成立します。ここではそうした子ども服の実例を紹介いたします。

ところで、子ども服ですが、良い状態で残っているものは実に少ないのです。今回展示するのは個人コレクターが長い時間かけて収集した貴重な子ども服です。

西洋の子ども服だけでなく、日本のものも展示されるのですね。

日本の子ども服は昭和前期頃までに、和装から洋装へと徐々に変わっていくのですが、今回は、その変遷を洋装の子ども服などでたどります。

現在、就学した子どもたちは一日のほとんどを家庭と学校で過ごしますね。学校の仕組みが整えられ、また封建的な「家」にかわって「家庭」という言葉が使われるようになったのは、明治時代のことです。家庭の中心に据えられたのは子どもでした。子どもに新しい眼差しが向けられるようになると、子どもの装いについては、和服は機能面から好ましくないとされ、洋服が推奨されます。大正時代半

ば以降、洋装の子ども服は都市部や地方の富裕層から徐々に着られるようになりました。この頃には、子どもを純粋無垢な存在としてとらえる子ども観が広がり、そこから「童話」「童謡」という新しい表現がでてきます。展示会では、この時期の洋装の子ども服とともに、童話童謡運動を牽引した雑誌なども紹介いたします。さらに子どもを描いた絵画や写真、双六や引き札（広告）なども展示し、子どもをめぐる多彩な表現を見ていきます。



小出鶴重《ラッパを持てる少年》1923年 東京国立近代美術館蔵

この展示会にあわせた特別展もあるのですね。

江戸から昭和にかけて子どもの着物に「背守り」とよばれる魔除けを施したものが残っています。今回は「背守り」のある着物と、それらを撮った石内都の写真作品も紹介します。本紙中面「美術館にきてみよう」に少し詳しく紹介していますよ。これらの展示が、「子ども」について改めて考えてみる、そのきっかけになればと願っています。

関連プログラム

●記念講演会「子どもは愛されたのか？—ヨーロッパの子ども服の歴史—」
本展を監修いただいた能澤慧子氏に子どもとファッションとの深い関わりについて、スライドを交えてご紹介いただけます。展示会にちなんだお茶とお菓子をご用意しますので、お楽しみに。

日時：2月27日(土) 14:00-15:30
講師：能澤慧子(東京家政大学教授)
会場：講義室 / 申込不要 / 先着50名 / 聴講無料

●子ども服飾デザイン研究室 Vol.2 「子ども服を作ろう」

参加者の皆さんが着てみたい服をデザインし、布をぬって服を作り、それを着てファッションショーをします。ものづくりの楽しさを体験してみましょう！

対象：全日程に参加出来る小中学生

要申込：Grant TEL: 0856-31-1860 / 先着15名 / 参加無料

●レクチャー 2月28日(日) 10:00-12:00 会場：講義室
●制作 3月12日(土)、13日(日) 10:00-16:00 会場：講義室

●ファッションショー
練習 3月19日(土) 10:00-16:00 会場：講義室
リハーサル 3月20日(日) 10:00-16:00 会場：Grant 大ホール
本番 3月21日(月・祝) 14:00- 会場：Grant 小ホール
講師：大塚恵美子(演出家)、山根浩志(ピアニスト)、モチエオ久美(声楽家)

●主催 島根県立石見美術館、しまね文化振興財団、読売新聞社、美術館連絡協議会、BSS山陰放送
●協賛 ライオン、清水建設、大日本印刷、損保ジャパン日本興亜

Grant
Grand Toit



Fashion for Children Changing views on childhood

こどもとファッション

—小さな人たちのまなざしの歴史—

2016 2 | 27日 → 4 | 11日
島根県立石見美術館

◆開館時間 10:00 ~ 18:30(入館は18:00まで) ◆休館日 毎週火曜日
◆観覧料 [企画展] 一般1,000(800)円、大学生600(450)円、小中高生300(250)円
[企画展・コレクション展セット] 一般1,150(920)円、大学生700(530)円、小中高生300(250)円
*()内は、20名以上の団体料金 *障害者手帳保持者および介護者は入場無料
*前売り券は、ローソン各店(コード63539)、主な旅行会社、各プレイガイドでお求めになれます。

作品 左から《女児用ワンピース・ドレス》1860年代 藤田真理子氏蔵、ポール・ボワレ《ガーデン・パーティー・ドレス》1911年 島根県立石見美術館蔵、ポール・ボワレ/マルティヌ工房《女児用ポレロ》1911年以降 藤田真理子氏蔵

春のクラシック 広島交響楽団 グラントワ弦楽合奏団



広島交響楽団

2015年度のグラントワ開館10周年記念イベントを華やかに締めくくると、荘厳な広島交響楽団とグラントワ弦楽合奏団。3月6日はグラントワ大ホール、3月13日は石央文化ホールでクラシックを楽しむひとときをお過ごしください。

新進気鋭のピアニスト牛田智大と、将来を嘱望され、いま最も旬な指揮者・下野竜也がグラントワ初登場!

毎年島根県内で定期演奏会を開催する広島交響楽団。ここ益田では開館以来2年に一度定期演奏会を開催し、すっかりおなじみのオーケストラとして定着しています。また、プログラムやソリストにも毎回趣向を凝らし、何度足を運んでも楽しめる内容になっています。

今回の第23回島根定期演奏会では、幼少期から非凡な才能を見せ、国内外のコンクールで入賞を重ねている1999年生まれの若きピアニスト・牛田智大がグラントワに初登場。ピアノの詩人と呼ばれ数多くのピアノ独奏曲を残したショパンの「ピアノ協奏曲第1番」を演奏します。

指揮は下野竜也。2001年にブザンソン国際指揮者コンクールで優勝し一躍脚光を浴び、現在大河ドラマのテーマ曲指揮をはじめ、国内外のオーケストラにも招かれ活躍しています。下野氏が真摯かつ徹底的に読み解く

ブラームス「交響曲第4番」は必聴です!

今最も注目を集めるふたりが共演する舞台をぜひ、お見逃しなく。



ピアノ:牛田智大 ©Ayako Yamamoto

島根県西部地域唯一の弦楽合奏団。地域への弦楽の普及を目指し、浜田市で定期演奏会を開催。

グラントワ弦楽合奏団は、2008年度からいわみ芸術劇場が実施している人材育成事業「弦楽塾」の参加者を中心に2009年11月に結成された、島根県西部地域唯一の弦楽合奏団です。益田市そして隣接の浜田市在住の弦楽愛好家約20名が集い、月2回のグラントワでの定期練習を基本に、プロ講師の指導も受けながら、毎年1回、練習成果の発表の場として定期演奏会を開

催するほか、近年では、邦楽など他分野との共演や近隣の弦楽合奏団との交流なども積極的に行っています。また、グラントワでのロビーコンサートや、各種演奏会に併せて「楽器体験コーナー」を開くなど、弦楽器の魅力を広く伝えるための普及活動にも精力的に取り組んでいます。

5回目となる今回の定期演奏会は浜田市石央文化ホールで開催。団員の約半数が活動の拠点にしている浜田市で演奏会を行い、島根県西部地域の多くの方に弦楽をより身近に親しんでいただきたいと思ひます。

今回もゲストに東京アーティスト合奏団をお迎えします。単独ステージもあり一流アーティストの演奏をお楽しみいただけます。



グラントワ弦楽合奏団によるミニコンサートの様子

LIFE with グラントワ

商品に愛を込めて

グラントワと共に、当店も10周年を迎えることが出来ました。ご愛顧いただきありがとうございますお客様、そして関係者の皆様に感謝申し上げます。Con amore (コンアモール) という店名ですがよくお客様からどのような意味ですかと聞かれます。イタリア語で〜愛を込めて〜という意味です。当店では、ひとつひとつの商品に愛を込めてそしてお客様

が笑顔になって喜んでいただけるようなお店づくりをと日々励んでいます。取り揃えている商品は、グラントワオリジナルグッズや美術品に関連するグッズ・書籍、雑貨、お土産品などです。商品の中には、この益田市でつくられている商品もございます。作家さんがひとつひとつ心を込めて作っている商品です。そこにも、作家さんからの愛を込めてという思いがあります。これからも商品ひとつひとつに思いを込めてお客様に笑顔になってもらえるミュージアムショップを目指してまいります。

【ミュージアムショップ コンアモール 店長 高橋知子】

PICK UP EVENT



コレクション展「あなたは どう見る? —よく見て話そう美術について」関連イベント「みるみるとじっくり見てみる?」

1月16日(土)、30日(土)、2月6日(土)、13日(土)、20日(土) いずれも14:00~(40分程度を予定) 展示室A

美術館の中で、皆さんはどのようにお過ごしですか? 静かにしなくては! と、足音さえ気にしていませんか? このイベントは、もう少し気楽に行う作品鑑賞会です。目の前の作品から、感じたこと、想像したことなど、話し合いながら美術作品を楽しみましょう。おしゃべりのプロ、「みるみるの会」のメンバーが皆さんをナビゲートします。どうぞお気軽にご参加ください!

【料金】参加無料(ただし観覧券、またはミュージアムパスポートが必要)

劇・場・を・探・る



舞台道具シリーズ
【舞台用コンセント】

舞台上で使う照明、音響等の器具は、一般家庭用の電気器具に比べ大量の電力を消費します。このためコンセントも安全性を考慮した「C型」と呼ばれる専用のものを用いています。特に舞台照明で必要とされ、床面のフロアコンセント、照明パトンのコンセントとして常設されています。対応する容量ごとに大きさが異なるのも特徴です。

今回は「客席バルコニー」です。

BEGIN
25周年記念コンサート
「Sugar Cane Cable Network」ツアー 2015-2016

チケット発売中

2016年2月27日(土)
いわみ芸術劇場大ホール 開場16:45 開演17:30

アルバム2枚を引っ提げて
25周年記念の全国ツアーが開催決定!

入場料 [全席指定・税込]
前売 一般 6,500円 [会員 6,000円]・小中学生 2,000円
※未就学児は無料(席が必要な場合は有料) ※本公演の無料託児サービスはございません。
※小中学生はチケット購入時および当日入場時、学生証を提示していただく場合があります。

Tomoharu Ushida
第23回 島根定期演奏会
指揮:下野竜也 ピアノ:牛田智大
管弦楽:広島交響楽団

メンデルスゾーン:
序曲「フィンガルの洞窟」
ショパン:ピアノ協奏曲第1番 ホ短調 Op.11
ブラームス:交響曲第4番 ホ短調 Op.98

2016年3月6日(日)
いわみ芸術劇場大ホール
開場13:30 / 開演14:00

入場料
S席 3,500円 [会員 3,200円]
A席 2,500円 [会員 2,200円]
学生席(大学生以下) 1,000円 [会員 800円]

チケット発売中

Tatsuya Shimizu

平成27年度 文化庁 劇場・音楽堂等活性化事業

第5回
定期演奏会
弦楽合奏団
グラントワ

指揮 加藤幹雄
〔ゲスト〕東京アーティスト合奏団
〔島根県オーケストラ連絡協議会長〕

今回で5回目となる定期演奏会は初の浜田公演。
「東京アーティスト合奏団」をゲストに迎え、弦楽が奏でる豊かな響きをお届けします。

2016年3月13日(日)
石央文化ホール ホワイエ 開場13:30 / 開演14:00

〔入場料〕無料 〔入場整理券が必要〕
整理券配布日・配布場所は、決定次第、HP等でお知らせします。
※3歳未満のお子様のご入場はご遠慮願います。

グラントワ開館10周年記念
オペラシアターこんやく座公演
ロボットのロ

脚本・演出 鄭義信 作 萩京子

こどもたちと、こどもだったすべてのおとなたちに贈るSFファンタジーオペラ。

益田おやこ劇場と
グラントワからの
おくりもの。

2016年3月19日(土)
いわみ芸術劇場大ホール
開場18:00 / 開演18:30

おとな 3,000円 [会員 2,500円]
入場料 高校生以下 1,500円 [会員 1,000円]
3歳以下無料(要入場券)

チケット発売中

森英恵さんデザイン 「アテンダント新制服」

グラントワへ来館されるお客様に施設のご案内や石見美術館の入館券販売、看視等を行うアテンダント。開館以来、揃いの制服を身につけて、たくさんのお客様をお迎えてきましたが、グラントワ開館10周年の昨秋、新たなデザインの制服に衣替えしました。



「新制服の制作発表会で新制服を発表する森英恵さん」

アテンダント制服のリニューアルは、ファッションをテーマに掲げる石見美術館と関わりが深い世界的ファッションデザイナー・森英恵さん(島根県吉賀町出身)に、2014年6月、デザイン・制作を依頼。2015年6月1日には森さんを招いて報道機関向けの「制作発表会」を開きました。

瓦がちよっぴり赤ワインを飲んだ色よ。腰には、森さんの代名詞でもある蝶をあしらった黒いポーチと黒いベルト。シンプルな新制服のアクセントになっています。首元にはポーチと同じく蝶をあしらったスカーフが巻かれ、エレガントで華やかな雰囲気演出します。

新制服のデザインは、実際に制服を着用するアテンダントたちの声も反映されました。業務がしやすいよう、通気性がよく伸縮性もある生地を使い、実用性を保ちながらデザイン性も損なわないよう慎重に仕立てられました。「軽くて着心地もよい」とアテンダントたちも喜んでいきます。半そでの夏服と長そでの冬服があり、冬服にはカーディガンも用意されています。

新制服にチェンジして、3ヶ月余り。グラントワニュース掲載の展覧会、イベントにぜひお越しいただき、アテンダントの新制服姿をご覧ください。

もうごらんになりましたか?



森英恵さんの手による新制服スケッチ

新制服は、2015年10月11日に開催された「グラントワ開館10周年記念式典」で披露されました。ワンピースの新制服はグラントワを象徴する石州瓦をイメージしたシックなワインレッドの色調で、森さん曰く「石州



「グラントワ開館10周年記念式典」でのお披露目

もうすぐ！ 出番です！



©Kunio Onishi

牛田智大 (ピアニスト)

皆さまこんにちは。牛田智大です。

今回、下野竜也先生と広島交響楽団の皆さまのお力をお借りして、ショパンの協奏曲第1番を演奏させていただけることを、とても嬉しく思っております。

今から16年前、僕が1歳になって間もない頃、この曲を弾くショパンコンクール優勝者の演奏を聴いて、僕はピアニストに憧れピアノを弾き始めました。

そんな僕の原点ともいえるこの曲を、共演者の皆様のお力をお借りして、精一杯演奏させて頂きたいと思っております。

下野達也先生とは、今回初めて共演させて頂くことをとても光栄に思っております。広島交響楽団は、2014年の2月に初めて共演させて頂いて以来、2度目の共演となります。当時14歳の僕に、ぴったりと寄り添って演奏してくださり、とても感謝しています。

皆さま、どうぞ聴きにいらしてください。

牛田智大 USHIDA TOMOHARU

1999年いわき市生まれ。6歳まで上海で育つ。幼少時代から音楽に非凡な才能を見せ複数のコンクールで優勝。2012年、日本人ピアニストとして最年少(12歳)でユニバーサルよりCDデビュー。現在、モスクワ音楽院ジュニア・カレッジに在籍。モスクワ音楽院教授陣に師事。

みさき美術館に よいて

特別展
「幼き衣へ」
3月5日(土)
～5月8日(日)
会場:展示室C



石内都《藍の絞り染め木綿着物の袴下にモスリンの紐の背守り》
2013年 作家蔵(着物は鳴海友子氏蔵)

特別展「幼き衣へ」について、担当学芸員の南目美輝さんにきいてみました。

Q1. どんな作品が展示されるのですか?

子どもの魔除けとして着物の背中に縫い取られた飾りを「背守り」と言います。子どもが着物を着ていた江戸から昭和初期に、広く行われていた習俗です。背に縫い目のない子どもの着物には魔物が入ると信じられており、そこに多様な縫いの造形が生まれました。今回は「背守り」のある着物を10点程度展示します。

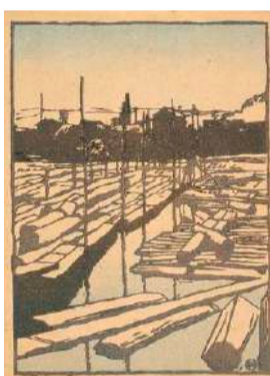
Q2. そうした着物を撮った写真も展示されるということですが?

すべて写真家石内都の作品です。石内は国内外で高い評価を得ている日本を代表する写真家で、最近では広島の被爆資料の服などを撮った「ひろしま」や、「銘仙着物」を撮ったシリーズを発表しており、かつて着られた服に強い関心に向け意欲的な活動を続けています。今回は10数点の作品をご紹介します。ご期待ください!

The 石見美術館 わたしのおすすめ Collection

専門学芸員 左近充直美

東京深川の木場は、その地名の通り、各地から材木を運び込む集積場として発展しました。大正時代当時は川沿いに材木問屋が立ち並び、この絵のように運ばれてきた材木が水面に浮かぶ様子が見られました。本作は多色刷りの木版画です。時刻は日が暮れ始めた頃合いでしょうか。よく見ると丸太の上に立つ人の影が見えます。紙の淡い黄褐色を生かし、江戸情緒たっぷりの水辺の一景を微妙な色合いの変化で表現しています。主版



石井柏亭 《木場》

1914年 木版・紙 当館蔵

の黒い線が手彫りの味わい深さをじわりと伝えてきます。

石井柏亭は、明治から昭和にかけて活躍した画家で、版画のほかに水彩画や洋画の作例があります。山本鼎らと版画の同人雑誌『方寸』を創刊するなど、近代版画の振興に努めました。

益田 島根県無形民俗文化財指定

糸操り人形

グラントワ公演

伝統を守り古い形態を留めつつ、より洗練されていく益田糸操り人形は、わが国で上演されている操り人形の中で唯一無二とされています。明治時代から脈々と受け継がれてきた熟練と伝統の技をご堪能ください。

2016年3月20日(日)

いわみ芸術劇場小ホール 開場 13:00 開演 13:30

入場無料

寿三番叟
御所松堀川夜討 弁慶上使の段
傾城阿波の鳴門 巡礼歌の段
山本一流獅子の一曲

Grand Toit Theater

グラントワシアター

会場 いわみ芸術劇場 小ホール

入場料 一般:[前売]1,000円/[当日]1,200円
(友の会会員は各200円引)
子ども:500円 ※3歳～小学6年生以下

グラントワシアターはいわみ芸術劇場小ホールで月に1度オープンする映画館です。35mm映写機と迫力の音響システムで感動の作品から話題作まで上映しています。高品質の音響に包まれながら、大画面のスクリーンに映る映画をゆったりとご鑑賞ください。

いわみ芸術劇場ホール友の会・共通カード 会員限定

グラントワシアターを6回鑑賞すると、いわみ芸術劇場主催公演チケット購入500円券をプレゼント!

2月の上映作品
グロリー 明日への行進
2月20日(土)

©2014 Pathe Productions Limited. All rights reserved.

アメリカ公民権運動の最中、アラバマ州セルマで起こった「血の日曜日事件」を題材に描いた歴史ドラマ。1965年3月7日、マーティン・ルーサー・キング・Jr.牧師の指導の下、アラバマ州セルマで黒人の有権者登録の妨害に抗議する600人が立ち上がる。
[上映時間]128分 [監督] エバ・デュバーネイ
[出演] デビッド・オイエロウォ、トム・ウィルキンソン、ティム・ロス ほか

石見美術館コレクション展

コレクション展 あなたはどう見る?
—よく見て話そう美術について—
3月7日(月)まで開催中 ※「PICK UP EVENT」参照

展示室 A

コレクション展 イワミ・メンズコレクション
3月9日(水)～4月25日(月)
「美人画」の特集が多い当館ですが、所蔵品には男性像も含まれています。男性像を一堂に会し、女性が描かれる場合との相違点について考えてみます。
山本琴谷(月下横臥図)

コレクション展 木からうまれる美術
2月29日(月)まで開催中
※「The Collection わたしのおすすめ」参照

展示室 B

コレクション展 ちいさきものはみなうつくし
3月2日(水)～4月18日(月)
清少納言が「ちいさきものはみなうつくし」と書いたように、日本人は古来より小さなものをかわいいがり愛でてきました。今回は小さな工芸品や、小さなものを描いた絵画などを紹介します。

展示室 C

コレクション展 草間彌生
3月2日(水)まで開催中

特別展 幼き衣へ
3月5日(土)～5月8日(日)
※「美術館にきてみよう」参照

草間彌生(南瓜)

ミ観に レビュー 色々な時代の仏像を比較して観ることができて、貴重な時間を過ごすことができました。仏像を正面からだけでなく360°まわって観ることができたのも良かったです。(50代 女性/開館10周年記念企画展「祈りの仏像 石見の地より」)
初めて宝塚の公演を観た。TVなどでは観たことがあるが、やはり生で観ると迫力があった。素晴らしい一人ひとりの演技、踊り、歌、内容も素晴らしい。年一度くらいは観たいものだ。これが宝塚か、すごい!(70代 男性/宝塚歌劇 宙組 全国ツアー公演)
先入観や自分の物差しではなく、自分の目と心で相手を理解する。私だけでなく小4の息子と一緒に観たことは、とても大きな意味があったと思います。ありがとうございました。(30代 女性/グラントワシアター「みんなの学校」)

Grand Toit Event Calendar

2016.01-03 イベントカレンダー 1月~3月

大ホール

月/日	時間	催し物名	問い合わせ先
1/ 2(土)	13:30~	平成27年度 益田市成人式	益田市教育委員会 社会教育課 0856-31-0622
1/ 21(木)	13:50~	第48回 益田市学校ダンス発表会	匹見中学校(原) 0856-56-0034
2/ 5(金)	13:00~	平成27年度島根県立益田高等学校SSH生徒研究発表会	島根県立益田高等学校 0856-22-0044
2/ 7(日)	8:50~	益田ひかり保育所 発表会	益田ひかり保育所 0856-22-1467
2/ 13(土)	8:40~	益田翔陽高等学校 課題研究発表会	島根県立益田翔陽高等学校 総務部 0856-22-0642
2/ 13(土)	14:00~	障がい理解啓発 講演会	益田市役所 生活福祉課(吉田) 0856-31-0251
2/ 14(日)	12:45~	第7回 益田支部スプリングコンサート	島根県吹奏楽連盟益田支部(大曲) 0856-23-3435

小ホール

月/日	時間	催し物名	問い合わせ先
1/ 3(日)	14:00~	プレジャーBの コメディ・クラウン・サーカス	(株)ビジネスプラン 0856-23-6116
1/ 20(水)	①14:00~ ②18:30~	第1回 市川猿珠舞踊会	島根県芸術文化センター「グラントワ」 0856-31-1860
1/ 23(土)	8:45~	須子保育園 発表会	須子保育園 0856-22-1709
1/ 24(日)	8:45~	益田市PTA連合会研修大会	益田市PTA連合会 0856-22-2385
1/ 30(土)	9:00~	めばえ保育園 生活発表会	めばえ保育園 0856-22-7343
2/ 7(日)	14:00~	第14回 管弦打アンサンブルコンサート	サウンドバレット(豊田) 0856-23-7379
2/ 21(日)	14:00~	池田悦士ピアノリサイタル	池田 由岐夫 0856-22-3583
2/ 28(日)	14:00~	山根ゆい ふるさと~Joint concert	山根 美和 0856-23-4081
3/ 4(金)	13:00~	平成27年度 益田東高等学校 予餞会	益田東高等学校 0856-23-3435
3/ 13(日)	10:00~	ピアノ発表会	宮内オリエント商会 0856-23-0755
3/ 19(土)	10:30~	くじらミュージックコンサート2016	くじらリトミックMT音楽教室 0856-22-6317

多目的ギャラリー

月/日	時間	催し物名	問い合わせ先
2/ 1(月) ~5(金)	9:00~20:00 (初日17:00から 最終日16:00まで)	益田市特別支援教育研究部会 児童・生徒活動展	益田小学校 0856-22-2395
2/ 7(日) 8(月)	10:00~18:00 (最終日16:00まで)	エムフローラフラワーデザインスクール 講師・生徒作品展	エムフローラフラワーデザインスクール 0856-22-2044
2/ 11(木) ~14(日)	9:00~18:00 (最終日17:00まで)	第9回 益田東高等学校美術部展	益田東高等学校 0856-23-3435
3/ 20(日)	9:30~12:00	作品展&卒園式	吉田保育所 0856-22-1730

(12月22日現在)

※広告欄等に記載のある催し物については割愛しています。ご了承ください。
※詳細につきましては各主催者までお問い合わせください。
※情報は変更される場合があります。
※施設の利用を希望される方はお問い合わせください。TEL:0856-31-1860

グラントワ会員募集中!

「グラントワ」では、文化芸術をもっと身近に感じていただくために、ご希望に応じて3つの会員制度を設けています。会員様には様々な特典(提携店での優待サービスや会員割引など)をご用意し、最新情報をご提供。ご入会のお申込みは、「グラントワ」総合カウンターで随時受付中です。ぜひお得な会員制度をご利用ください。また、メールマガジン登録もオススメ!

「2016イベントスケジュール」、3月中旬から配布予定!
2016年度に行われる石見美術館の展覧会やいわみ芸術劇場の主な公演情報を手に入れよう。※全国の提携美術館・主要文化施設で配布しています。

グラントワの年間スケジュールはHPからもご覧いただけます。 <http://www.grandtoit.jp/calendar/year>

報告します!

ワークショップ「オリジナル
匂い袋をつくろう!」開催



匂い袋

10月24日(土)、25日(日)に企画展「祈りの仏像一石見の地より」の関連イベントとしてワークショップを実施しました。このワークショップでは白檀、丁香、龍脳、桂皮、大茴香、山奈、藿香、甘松、梅の9種類の香木を調合してオリジナルの香りをつくりました。

香木は1つ1つに香りの特徴があり、お菓子のような甘い香りの香木や、鼻にツンとくるような香木もあったりと、みなさん普段なじみのない香りに興味津々でした。

調合した香木を「菊寿堂いせ辰」の江戸千代紙で包み、見た目も素敵な匂い袋がたくさんできました。

参加者の感想

「和」に興味があり、とても良かったです。着物を着たときの小物に少し取り入れたいと思います。

(浜田市・女性)

楽しみにして来たのでよかったです。紙を折って袋をつくるのも意外でおもしろかったです。

(広島県・女性)

はみ出し情報

■特別展「幼き衣へ」
石内都 アーティスト・トーク
[日時]3月5日(土) 14:00~
[会場]展示室C
[料金]聴講無料
(ただしコレクション展観覧券かミュージアムパスポートが必要)
[申込]不要、当日先着30名

■「グラントワ設計詳細パネル」
が設置されました!



開館10周年を記念して、グラントワ設計者の建築家・内藤廣さんから寄贈された「グラントワ設計詳細パネル」(幅約2m×高さ約1.2m)が美術館ロビー壁面に設置されました。

建築の設計図は「青焼き(青写真)」という全体が青色をした複写印刷が一般的ですが、今回設置された大判の設計図はグラントワをイメージした「赤」色で印刷された特別なものです。

内藤さんは、「もし将来、設計図面が失われたとしても、これを見れば、どのような設計でグラントワが作られているのかわかるようなものにした。何十年も色褪せない印刷に、一部、色鉛筆で彩色している」と説明してくださいました。ぜひ、ご覧ください!

編集後記

■美人画やドレスを主に所蔵している当館ではめずらしい「イワミ・メンズコレクション」どんなメンズたちが展示されるのか楽しみです。[T.V]

■平成28年がスタートしました。新たな気持ちで目標を持って願生りたいと思います。「願い生きる」こと。大切にしたい言葉です。[K.V]

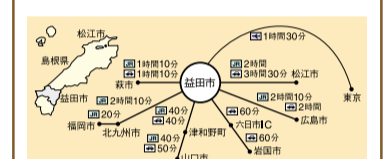
■あつという間の1年でした。この1年は、私にとって10年間の中で最大の正念場でした。新しい年も信念を持って歩いていこうと思います。[T.V]

■グラントワでお気に入りの場所は、展示室A。落ち着いた赤い色調と艶々のフロアがとても綺麗です。あの空間はよそにはないかもなあ。[M.A]

INFORMATION

■開館(利用)時間
石見美術館 10:00~18:30
(展示室への入場は開館30分前まで)
いわみ芸術劇場 9:00~22:00

■休館日(祝日の場合開館、翌平日休館)
石見美術館 毎週火曜日/年末年始
いわみ芸術劇場 第2・第4火曜日/年末年始
※催しに合わせて休館日を変更する場合があります。



交通案内
◎石見交通バス「グラントワ前」下車徒歩1分
◎JR益田駅から徒歩15分
◎萩・石見空港から連絡バスJR益田駅まで約15分
◎浜田自動車道浜田ICから自動車約50分
◎JR新山口駅から益田駅まで特急約90分

グラントワ Grand Toit

島根県芸術文化センター「グラントワ」
〒698-0022 益田市有明町5-15
TEL: 0856-31-1860(代表)
FAX: 0856-31-1884(代表)
e-mail: zaidan@grandtoit.jp

<http://www.grandtoit.jp>

グラントワ通への道

Q. グラントワには年間
どのくらいの人が訪れるの?

A. 2005年に開館して以来、これまで350万人以上(2015.7.19現在)のお客様が来館されました。1年間あたり約35万人という人数は、益田市の人口の約7倍にもなります!

歓迎迎会

グラントワ内レストラン・ポニーで
ちょっぴりお洒落な歓迎迎会をしませんか?
ただいま予約受付中です!

2016年
3月1日(火)~4月30日(土)まで
[時間]18:00~21:00(21:30には閉店します)

お一人様 **5,000円**~(税込) 完全予約制

120分フリードリンク付き

※4名様から承ります。※イベント開催日・火曜日はお休みの場合がございます。※当日のキャンセル・人数変更等はご連絡ください。※会員割引対象外

MENU一例 ※お料理は大皿のご用意となります

本日の気まぐれオードブル/本日のサラダ
おまかせお魚料理/おまかせお肉料理
本日のパスタまたはごはんもの
パケット/デザート etc...

※写真は全てイメージです。

Restaurant **Pony**
■営業時間/11:00~22:00
※イベントにより変更あり・夜は予約のみ
■店休日/毎月第2・第4火曜日
■TEL/0856-31-1873
<http://www.restaurant-pony.com/>

DIMANCHE

ディマンシュ カードシリーズ

ディマンシュさんのお気に入りのカードを見つけて、大切な誰かにお手紙を書いてみませんか。

ディマンシュさんが作成するポストカードやメッセージカードは、ひとつひとつ作家さんがシルクスクリーンという印刷方法で作っているため、その作品はどれも風合いがあります。

ディマンシュ(dimanche)は、フランス語で「日曜日」。

慌ただしい日常の中、おやすみにはゆったりと手紙を書いてほしいという思いをこめているそうです。

こどもファッション

企画展に関連したグッズや書籍を取り揃えます。ポストカードや小物等々々...ぜひお越しくださいませ。

期間限定販売 2月27日(土)~4月11日(月)まで

MUSEUM SHOP con amore

■営業時間/10:00~18:30
■店休日/毎週火曜日
■TEL:0856-31-1874

島根県芸術文化センター 共通カード

一般(税込) 4,000円	大学生(税込) 3,000円	小中高生(税込) 2,250円
-------------------------	--------------------------	---------------------------

石見美術館の「ミュージアムパスポート」といわみ芸術劇場の「ホール友の会」の両方の特典を兼ね備えたお得なカードです。
※有効期限は購入月の1年後の月末です。

石見美術館 + **いわみ芸術劇場**
ミュージアムパスポート + ホール友の会

新規入会特典▶グラントワシアター招待券を1枚進呈します。

石見美術館 ミュージアムパスポート

一般(税込) 3,000円	大学生(税込) 1,800円	小中高生(税込) 900円
-------------------------	--------------------------	-------------------------

石見美術館の企画展とコレクション展を何度でもご覧いただける年間観覧券です。

特典

- 提携美術館®の観覧料割引
- ※県内外21施設(2012年11月5日現在)
- グラントワ提携店での優待サービス
- 「石見美術館ニュースレター」等のお届け
- 更新後の有効期間を一カ月間延長!

いわみ芸術劇場 ホール友の会

年会費(税込) 2,000円

グラントワホールおよび島根県民会館(松江市)での(公財)しまね文化振興財団主催公演のチケットを会員割引料金で先行予約・購入できます。

特典

- 先行予約案内・毎月情報誌のお届け
- グラントワ提携店での優待サービス

新規入会特典▶グラントワシアター招待券を1枚進呈します。

口座振替がお得です!

年会費から **500円引き** 初回引き落としのみ

共通カード 一般 通常:4,000円	▶ 初回のみ 3,500円
友の会 一般 通常:2,000円	▶ 初回のみ 1,500円
パスポート 一般 通常:3,000円	▶ 初回のみ 2,500円

新規入会の方もOKです!!